

【公表】 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
児童ルームたちキッズ 小郡（東棟）		令和 8 年 2 月 1 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		・活動に応じて机を移動させスペースの確保を行っている。 ・活動によって部屋を移動し、スペースの確保を行っている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6	1	・利用者の状況に応じて職員の配置を行っている。 ・利用者の状況に合わせて職員の配置を行っている。 ・利用状況に応じて行っている。 ・職員の配置は適切である。	・各部屋に職員が配置し、送迎が重なっているとき、見守りが足りないと感じる時がある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	2	・学習の場や活動する場を分け、わかりやすいように表示している。 ・構造化には取り組んでいるが、バリアフリー化はまだ完全ではない。	・今はスロープ等の必要はないが、今後必要に応じては検討しなければならない。 ・廊下の境目に段差があったりする。
	4	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		・毎日清掃を行い、過ごしやすい環境になるように心がけている。 ・常に清潔を保てるよう心がけている。 ・毎日掃除を行い、消毒も行って清潔に過ごせるようにしている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	4	・個室の使用はないが、クールダウンのためにスタッフと別室を使用することはある。 ・クールダウンでできるよう過ごせる場を作っている。 ・子どもたちの活動に応じた環境設定をしている。	・一人で落ち着ける部屋、スペースがあるとよい。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		・目標設定を行い、計画に沿った行動を行っている。 ・研修を定期的に行っている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		・評価表や面談時に把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげられるよう心掛けている。 ・今年度初めて評価表を配布した。保護者面談を行い業務改善につなげている。 ・全員で共有していき、改善していく。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		・朝礼、ミーティングにて話し合いの場を設けている。 ・日々の朝礼やミーティングの場で意見交換し、業務改善につなげている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	6		・開所したばかりなので、今後取り入れていく。 ・今は行っていないが外部評価がなくても適切な運営がなされるよう努めている。 ・行えていない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		・確保されており、伝達講習会を所内で行われている。 ・外部や内部でも研修に参加できるようにしている。 ・定期的に研修を行っている。 ・定期的に行う体制を整えている。	・開所したばかりなので、今後取り入れていく。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		・HP等にて公表されている。 ・HP上やお便り等にも掲げられている。 ・公表している。	・開所したばかりなので、今後取り入れていく。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサ ー ビス計画を作成しているか。	7		・アセスメントを行い、ニーズや課題を分析したうえで計画を作成している。 ・できている。 ・行えている。 ・毎回アセスメントを行い、保護者の意見も聞いている。	・開所したばかりなので、今後取り入れていく。
	13	放課後等ディサ ー ビス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		・計画作成の際、スタッフ間で作成等の共有を行い検討を行っている。 ・一人一人の特性に応じ、計画を立て共有している。 ・毎回全員で共有している。	・開所したばかりなので、今後取り入れていく。
	14	放課後等ディサ ー ビス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		・スタッフ間で共有し、実施できている。 ・個々のファイルにはさみ情報共有しやすいようにしている。 ・職員全体で共有している。	・開所したばかりなので、今後取り入れていく。
	15	こどもの適応行動の状況を標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6			
	16	放課後等ディサ ー ビス計画には、放課後等ディサ ー ビスガイドラインの「放課後等ディサ ー ビスの提供すべき支援」の「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で具体的な支援内容が設定されているか。	7		・ガイドラインに沿って、一人ひとりに適切な内容設定に努めている。 ・様々な機関と連携して取り組めるように設定している。 ・ガイドラインに沿った計画書を作成している。	・開所後間もないため、十分な支援はできていない。今後本人も踏まえ家族支援も行っていき、地域連携も行い触れ合いが必要。 ・完全ではないが、今後全体を考え見直していくように努めていきたいと思う。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		・朝礼やミーティング時に話し合いを行っている。 ・朝礼やミーティング等で行っている。 ・プログラムをたてていく中で、全体で一緒に考えている。 ・話し合いを行って考えている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		・週ごとに内容を変えている。 ・子どもがやりたい・できた・楽しいと感じるプログラムをたてている。 ・週ごとに変えたり。その日の利用者に合わせた内容になるよう行っている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		・子どもの特性に合わせた個別。コミュニケーション力がつくように、友達とのやり取りルールの理解が分かる。 ・個別と集団を使い分けて支援に努めている。 ・活動に入れない子どもなど個別での活動を提供している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		・朝礼時に確認を行っている。 ・成功の部分、課題の部分、それに対してどのように支援していくか話し合うためよい。 ・朝礼で確認している。 ・朝礼にて打ち合わせている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		・申し送りノートを使い共有している。 ・成功の部分、課題の部分、それに対してどのように支援していくか話し合うためよい。 ・出来ているが、当日居なかったスタッフは申し送りノートで共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		・日々の様子や支援内容を記録し、検証・改善につなげている。 ・必ず記録を取り、確認検証を行っている。 ・必要に応じてケース会議を行い検討している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	1	・定期的に行っている。 ・定期的なモニタリングは行っている。	・開所したばかりなので、今後取り入れていく。 ・今後定期的にモニタリングを行い、利用者の状況に合わせて見直しを行っている。 ・開所したばかりなのでまだ。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	1	・全体での話し合いを行う中でガイドラインの見直しを行っている。	・開所したばかりなので、今後体験交流の場を作っていきたい。 ・ガイドラインに沿って支援を行っているが、地域交流については今後の課題で検討しなければならない。
関係機関や保護者との連携	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		・自己決定ができる環境を心がけている。 ・やりたいことを自分で考え、相手に伝えることができる。 ・行っている。 ・遊び道具の表にて自ら選べるようにしている。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		・利用者の状況をよく理解したスタッフが参加している。 ・利用者様の状況をよく理解したスタッフが参加している。 ・担当者会議に参加する前に職員間で確認している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		・利用者様の状況に応じて、関係機関と連携している。 ・必要に応じて情報共有を行ったりしている。	・関係機関と連携できている子、できていない子いるが、体制はできている。 ・開所したばかりなので、今後体制を整えていくよう努力していく。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		・学校への送迎時に情報の共有を行えている。 ・定期的、又は送迎時に連携をとっている。	・関係機関と連携できている子、できていない子いるが、体制はできている。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1	・児発は同じ敷地内にあるので情報共有しやすい。相談支援事業所からも情報をいただいて、相互理解に努めている。 ・必要に応じてやりとりしている。 ・利用者にとって必要な情報を共有できるように努めている。	・10月スタートのため、まだ引継ぎは行っていない。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	4	・情報提供は行っている。	・開所したばかりのため、なし。今後、移行する場合は取り入れていく。 ・まだ、開所してから卒業した利用者様はいないが、今後行っていきたい。 ・まだいない。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1	・講師を招き研修を受けたりしている。 ・グループ全体での研修の機会を設けている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	1	6	・同グループの他事業所との子ども同士の関わりの機会は設けている。	・今後地域との交流について検討していきたい。 ・機会がある場合は積極的に取り組みたい。 ・地域の子供と活動する機会を設けてはいないが、今後地域行事等参加の機会を検討したい。
携	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	・少しずつ参加するようにしている。 ・できる限り参加している。 ・案内をいただき、参加できるようにしている。	・今はまだできていないが、今後検討していきたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・送迎時や連絡帳、電話にて情報共有を行っている。 ・送迎時や連絡帳、電話等で共有理解。 ・帰りの時や連絡帳、必要に応じ電話等でやり取りを行っている。 ・子どもたちの様子や小さな変化など、送迎時には必ず伝えている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1	・保護者面談や送迎時に情報提供等を行っている。	・まだ行えていない。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明を行っている。 ・契約時に説明している。 ・利用前の時点、契約時に行っている。 ・丁寧にわかりやすく説明を行うことを心がけている。 ・契約時に行っています。 	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との定期的な面談を行っている。 ・必要に応じて面談の場を設けている。 ・定期的に面談の場を設けている。 	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> ・説明を行い同意を得ている。 ・内容を保護者様と一緒に確認しながら同意を得ている。 ・保護者との定期的な面談を行っている。 ・面談時などにご説明し同意を得ている。 	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・相談を受けた際助言を行い、職員間で共有している。 ・送迎時や電話等で相談に応じ、面談や必要な助言や支援を行っている。 ・必要に応じ電話や面談にて支援を行うようにしている。 ・保護者との面談を通して職員間での共通理解を行っている。 	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	5	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者も一緒に参加できる企画し交流できる場を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後保護者同士の交流ができる機会を設けていきたい。 ・開所してからまだ行っていないので、今後機会を設けていきたい。 ・開所したばかりで、まだ行っていない。 ・開所したばかりでまだ実施できていないので、今後行っていきたい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> ・苦情等を受けたら上司に話し、迅速かつ適切に対応している。 ・保護者や子どもたちと話を聞いていく時間を作っている。 	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> ・お便り、マチコミにて発信している。 ・お便り、HP等で案内している。 ・HPやおたよりにて活動の様子を見れるようにしている。 ・お便りやマチコミで保護者への連絡をしている。ま 	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> ・十分にできている。 ・できている。 ・名前や分かるようなものは必ずシュレッダーをしている。 ・全体で周知している。 	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの立場、保護者の立場になって考えることを心がけている。 	
非常時の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	6		<ul style="list-style-type: none"> ・防犯面や個人情報を考えると難しい。 ・まだ行えていない。 ・地域の方をまだしたいしいないので、今後行っていきたいと思う。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に訓練を実施している。 ・定期的に訓練を行っている。 ・研修や訓練を必ず行っている。 ・定期的に各訓練を行っていき職員間で確認をしている。 ・契約時に保護者の方々には説明を行っている。訓練は定期的に取り組んでいる。 	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練や経路確認を行っている。 ・行っている。参加できていない人には資料を必ず見るようにしてもらっている。 ・定期的に各訓練を行っていき、職員間で確認している。 	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者への聞き取りやフェイスシートにて確認を行っている。 ・フェイスシートや面談・契約時に確認している。 ・服薬が必要な子どものリストを作り職員間で周知している。 ・保護者の方より事前に伺い、職員間でも周知している。 	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> ・十分に配慮し対応している。 ・医師の指示書がある場合はスタッフ間で共有する。アレルギーのあるお子さんについては把握し対応している。 	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> ・研修や訓練を行っている。 ・毎回職員間で確認を行い、研修や訓練に取り組んでいる。 ・研修や訓練を定期的に実施している。 	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・けがや体調不良になったら、保護者様とすぐに連絡を取り対応させていただいている。 ・訓練を行ったことは伝えている（保護者に）。 	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> ・作成後全体で共有を行っている。 ・取り組めている。 ・小さなことでも記録し、情報を共有するようにしている。 	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> ・委員会を通じて行っている。 ・委員会を設置し研修を行い、適切な対応を行っている。 ・研修を行っている。 	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> ・今は高速を必要とすることはないが、今後考えられるので行っている。 ・基本、身体拘束は行わないことにしている。 ・現在は該当者がいない。 ・現在は該当者はいないが、必要な場合は記載をするようにしている。 	